

北海道教育大学
附属札幌小学校

2017

学校要覧

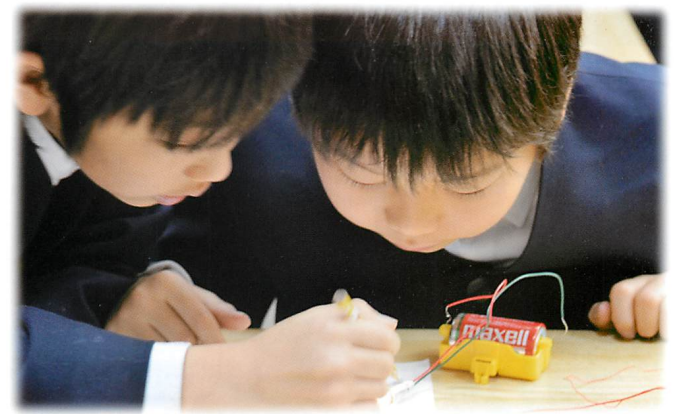
人を「想い」
未来を「創る」学校

〒002-8075 札幌市北区あいの里5条3丁目1番10号

Tel (011) 778-0471 Fax (011) 778-0640

HP : http://www.hokkyodai.ac.jp/fuzoku_sap_syo/

E-mail : sap-fusho@s.hokkyodai.ac.jp



「共生の文化を 創造する学校」

目指す
3つの
子どもの姿

探究する子

附属札幌が育てるのは、
本物を求めて学び続ける子です。

共感する子

附属札幌が
仲間のよ

育てるのは、

さを感じ、取り入れる子です。

自分を見つめる子

附属札幌が育てるのは、自分のよさや
課題に気づき、未来を志向する子です。

附属学校の使命と教育目標

北海道教育大学附属札幌小学校 校長 高久 元



附属学校の使命は、

1. 義務教育学校として、公立学校と同様に初等普通教育を実施すること
2. 大学の附属校として、学生の教育実習を実施すること
3. 実験・実証学校として大学との研究連携を保ち、附属学校として実践的な立場から、実験・実証を試みること
4. 教育研究校として、教育の理論と実際に関する各分野の実践的研究を試みること
5. サービスセンター校として、教育の理論と実際に関する各分野の実践的研究を試みること

の5点です。これらの使命に応えるとともに、その成果が附属学校や大学の教員にとって価値のあるものになり、何よりも子どもたちの成長につながるものとなるよう教育・研究を進めています。

また、附属札幌小学校では「共生の文化を創造する学校」を学校教育目標とし、教育に取り組んでいます。この「共生」には、他者とともに生きるという意味にとどまらず、自分とは異なった思い・考えの他者を認め、協働しながら、成長していくことを含んでいます。学校の授業や活動においては、子どもたちが探究し学びを創造していく過程で、一人一人がじっくりと課題に取り組む場面も必要ですが、仲間との意見交流を通じて、自分とは異なる様々な見方・考え方を認めながら課題を解決していくことも大切です。子どもたちにとって、附属札幌小学校が、このような他者理解を深め、他者のよさを感じとり、より深い意味での共生を築き、自ら学び成長していける場となるよう、教職員が協力的愛情をもって、子どもたちの教育に力を注いでいきたいと考えております。

本校のシンボル藤棚

美しさ、気品、たくましさ…本校児童への願いを象徴して

本校の正門を入りますと、その道の左右に藤棚があります。この藤棚は、実に90余年に渡って本校のシンボルとして大切にされ、あいの里移転の際に、旧藻岩校舎より移植されました。

毎年、6月初旬に咲かせる優美な花房と、ふくいくとした気品ある香りは、本校児童像への願いを象徴しています。小さな一つ一つの花が創り出す房としての「美しさ」、垂れ下がったふさのもつ「謙虚さ」、そして全体としてもつ「気品」、風雪に耐える藤づるの「たくましさ」…これらの願いは、全校文集「ふじふさ」、通知表「ふじふさの子」、特別支援学級「ふじのめ学級」などの命名に生かされています。



本物を求めて学び続ける…

本校が研究し続けてきた問題解決型の学習を通じて、論理的な思考力、豊かな表現力、確かな理解力を育てていきます。未来を切り開く「探究力」の基礎が、附属札幌小学校で育てている力です

探究する子



想創の学びを築く授業

どの子どもも「イメージーション」を働かせ、学びを「クリエイト」していくのが附属札幌小の授業です。どの子どもも「わかる・できる」授業を通して「想像力」と「創造力」を高めていきます。

小学校英語は1年生から

文部科学省の指定校として、1年生から英語の学習に取り組んでいます。3年生からは毎週、年間35時間英語に取り組めます。ネイティブの先生と一緒に楽しく学ぶことができます。



ICTを活用した授業

タブレット端末は学級全員が利用できる台数を確保しています。また、教室には電子黒板が設置されています。情報機器を有効に活用し、分かりやすい授業が進められています。



担任と教科担任のハイブリッド型授業

理科や音楽、図工などのより専門性が問われる授業は教科担任が行います。学級の子どもを熟知している担任と、高い専門性をもつ教科担任のタッグで子どもたちを鍛えていきます。

仲間のよさを感じ、取り入れることのできる…

自分とは違う他者の見方や考え方を認める力、他者のよさを感じ自分に取り入れる力、それが共感力です。附属札幌小学校は豊かな人間関係の中で「人を想う力」に溢れた子どもを育てていきます。

共感する子



JICA 研修生との交流

JICA 研修生の皆さんが世界各国から訪れ、2週間に渡り本校で学んでいきます。サモア、ラオス、マーシャル等々、様々な文化に直に触れることができる時間です。



特別支援学級との交流や授業

特別支援学級の児童との交流が毎日行われています。協働的な学習が行われることもあります。こうした活動を通じて、立場を越えて一つの課題に取り組む気持ちが育ちます。



ふれあいグループによる様々な活動

全校児童を12の異年齢集団に分けた「ふれあい活動」では、6年生がリーダーとなり中休みの遊び、スポーツテスト、避難訓練等に取り組みます。



協働的な学習スタイル

友達との意見交流、立場の異なる人との関わりを通じた学びは、自分を見つめ直し、よりよい自分を創る姿、自ら学ぼうとする意欲的な姿につながっていきます。

自分のよさや課題に気づき未来を志向する…

子どもたちは日々、新しい知や技の習得に立ち向かい、時には喜び、時には悔しがりながら生きる力を獲得していきます。だからこそ私たちは、子どもたちに自分を見つめ、課題に気づき、次の一步を踏み出せるよう勇気付けています。附属札幌小学校は、未来を切り開く「意志」を育てるふるさとです。

自分を見つめる子



6年間が1冊になる通知表

「成長を見続け、よりよい指導ができるように」「子どもがいつでも成長を振り返り、夢と目標をもてるように」と願い6年間分を全てファイルに保管する方法を採用しています。



附属札幌小ハンドブック

附属のきまりやマナーをまとめました。手元で一人一人が見ることができますし、ご家庭でも確認できます。災害時の対応を掲載しました。様々な場面を想定して対応を掲載しました。



ふじふさアクションタイム

登下校や学校生活を振り返り、よいところと課題となるところを確認し合っています。バスや地下鉄の乗車マナー向上に向け、学年や方面別に分かれて話し合うこともあります。



命と安全を守る授業

年間5回、「防犯、災害、交通安全、事故やけが、いじめ」をテーマに、授業を行います。全校一斉に実施することで、命と安全を守る意識を高めることにつながっています。



茨戸川の探検

校地の裏にある茨戸川ではエビや魚がたくさん捕れます。生活科の学習では探検に出かけます。



附属札幌中学校

廊下続きの隣の校舎は附属札幌中学校です。行事や学習での交流があります。写真は英語交流の様子です。



附属の森

春夏秋冬、四季の移り変わりを感じられる森が校地内にあります。



附属山

学校の裏にある附属山ではスキーやそり滑りを楽しむことができます。



教育大学札幌校

大学が隣接しているので大学生や大学院生が頻繁に学びに訪れます。大学生による授業も行われます。

校章について



本校の校章は、明治30年ごろに定められたと言われていいます。武士の兜に付いている鉄形を4組あしらい、全体としては「北」の文字を表しながら、北海道の開拓という遠大な理想を描いています。

この校章を真ん中に据えた校旗も昭和9年にできており、附属の伝統と誇りを示しています。

開校131年

本校は、平成28年度に開校130周年を迎えました。131年目の今年は、気持ちを新たに歴史を刻み始めたところです。

130周年記念式典には、全国より同窓生の方々が集まり、気持ちのこもった式典が執り行われ、感動的な時間を過ごすことができました。

全国で活躍されている同窓生が、いつも見守り応援してくださっています。



豊かな環境が生み出す学び

北海道教育大学附属札幌小学校 副校長 千葉 一博



本校は、196万人の人口を擁する札幌市街の北東に位置し、石狩市・当別町に隣接する田園地帯にあります。校舎の北側には雄大な石狩川が流れ、周りは緑豊かなあいの里の緑道に囲まれた豊かな自然環境が附属札幌小学校の大きな魅力です。

また、北海道教育大学札幌校および附属札幌中学校と同一キャンパス内にあり、大学・中学校と連携し運営、研究交流が可能な環境にあります。普段の学習はもとより、修学旅行等の行事に大学生が参画しています。

本校児童は、札幌市全域から通学しています。そのためバスなどの公共交通機関を利用して通学している児童が、全校児童の87%に（平成29年度）及びます。地下鉄麻生駅・栄町駅、JRあいの里駅と本校の間には、本校児童通学バスが運行されており、多くの児童が利用しています。

附属札幌小の1年

学習はもちろん、様々な行事やイベントを通じて子どもたちは成長していきます。「わくわく・どきどきの連続」、それが附属札幌小学校の1年間です。



4月 入学式

小学1年生になった喜びが生涯の思い出として残るよう、紫白幕に囲まれた会場で印象的な式を創り上げます。



3月 卒業式

思い出いっぱいの附属札幌小学校と6年生のお別れの日です。胸を張った子どもたちの顔を見ると、一人一人の印象的な場面が思い出され、その成長の姿をあらためて実感させられます。感動の1日です。



2月 冬季授業研究会

7月の研究大会の成果と課題をもとに、よりよい授業を目指して取り組んできた成果を、多くの先生方に見ていただきます。



10月 学芸会

劇と音楽を発表します。仲間と協力して力を発揮する場です。裏方の仕事や、委員会の仕事にも精一杯がんばります。



6月 リバーサイドウォーキング

豊平川、石狩川の河川敷を歩きます。小学生としては異例の長距離遠足に挑戦し、6年生は南大橋から学校までの22kmを歩きます。1年生は、あいの里の緑道を8km歩きます。一緒に歩く見守り係、給水所係等のボランティアを合わせると1,000人近くが参加する健康イベントです。



7月 教育研究大会

全道、全国から1,000名を超える先生方に参加いただき授業公開並びに研究成果の発表を行います。子どもたちと教師の熱の入った追求の姿が見られます。



7月 夏の学校 5年小樽・ニセコ 6年函館

2泊3日で小樽や函館の街から様々な事を学びます。メインイベントは子どもたちだけでめぐる自主研修です。普段の学習で身に付けた力を発揮して、それぞれの街の人や歴史、文化に触れながら学びます。



8月 教育実習

大学生が現場の経験をするためにやってきます。実際に授業をしたり、一緒に遊んだりしながら教師という職業の魅力を実感します。教育実習は、年間を通じて数回あり、年間を通してのべ数百人の学生が本校で学びます。



9月 運動会

紅白に分かれ、勝利にこだわる熱い気持ちの中で競技を行います。また、保護者の皆さんも加わった親子競技で大いに盛り上がります。



附属札幌小の1日

※学年によって下校時刻が変わります。

附属札幌小学校の学びは、授業時間だけではなくありません。休み時間、清掃時間、給食時間等、授業以外の時間も子どもの成長には大切な時間と考えています。

8:00-8:40	登校	10:25-10:45	中休み	13:15-13:30	昼休み
8:30-8:40	朝読書	10:50-11:35	3校時	13:35-14:20	5校時
8:40-8:50	朝の会	11:40-12:25	4校時	14:20-14:45	下校準備・帰りの会
8:50-9:35	1校時	12:25-13:00	給食	14:45-	下校
9:40-10:25	2校時	13:00-13:15	清掃	15:40	最終下校

※1年生の1日の流れです。2年生以上は、曜日によって6時間目があります。
※5月～10月までの昼休みは、ロング昼休み(13:15～13:55)となります。



登校 8:00～8:40

朝は仲間や先生への挨拶から始まります。「元気に、大きな声で、目を見て、自分から」がめあてです。



朝読書 8:30～8:40

全員が持参した本に向かいます。10分間の静寂は、心を落ち着け、1時間目の学習に向かう気持ちを整えます。



1時間目 8:50～

どの子どもも本気になる課題解決的な学習が附属札幌小学校のスタンダードです。どの時間も発見に溢れています。



中休み 10:25～10:45

附属の森、体育館、グラウンド、メディアルーム…遊びは学校中に広がります。



給食 12:25～13:00

大好きな給食の時間は思わず笑顔がこぼれます。



清掃・昼休み 13:00～13:30

みんなで協力して隅々まできれいにします。通常昼休みは20分ですが、夏季はロング昼休み(40分)となります。



下校 14:45

警備員さんに見守られながら帰ります。バス下校の子は、停留所まで先生方に引率されながら向かいます。

附属札幌小学校の日常の様子 はホームページでもご覧いただけます。

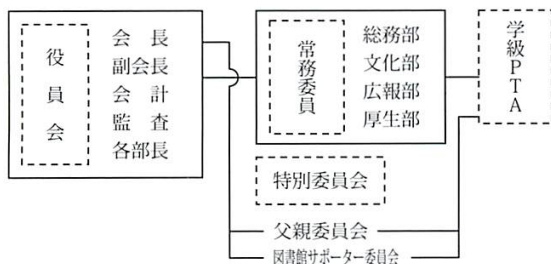
沿革

- 明16 本校の前身、札幌県師範学校が創立、創成小学校を附属とした。
 明19 北海道師範学校と附属小学校の創立。
 明27 南1条西14丁目に校舎新築。
 明31 北海道師範学校附属小学校と改称。
 大 3 北海道札幌師範学校附属小学校と改称。
 大13 藤棚工事に着手。旧校舎より移植開始。
 大14 「からまつ」第1号発刊。
 昭 9 校旗制定。
 昭11 校歌制定。
 昭18 北海道第一師範学校男子部附属国民学校と改称。
 昭22 附属札幌中学校開校式。
 昭25 南22条西13丁目に新校舎完成。藤棚旧校舎より移植。
 昭26 北海道学芸大学附属札幌小学校と改称。
 昭37 制服規定制定。
 昭38 文集「ふじふさ」創刊号発刊、現在に至る。
 昭40 特別支援学級「ふじのめ学級」設置、入学式を行う。
 昭41 北海道教育大学教育学部附属札幌小学校と改称。
 平元 附属小学校新校舎入校式。
 平16 北海道教育大学附属札幌小学校と改称。

教職員の配置

校長	高久 元	5年2組	鏡 孝 裕	副担任	大越 祐 介	附属小学校室 参事	原 祐 二
副校長	千葉 一 博	6年1組	三田村 剛	副担任	小笠原 史 晃	事務補	奥 幸 子
主幹教諭	丹羽 洋 彦	6年2組	千 葉 史	副担任	鈴木 涼 太	事務補	成 澤 文 野
教務主任	中村 珠 世	音楽専科	谷 坂 俊 典	副担任	今 井 祥 就	用務員	久 米 章 市
1年1組	中島 大 輔	養護教諭	折口侑以(育休)	副担任	池 上 佳 那	調理員	伊豫部 一 重
1年2組	西 本 有 希	養護教諭	田口芳佳(育休代替)	図工 非常勤講師	根 山 梓	調理員	濱 野 美樹子
2年1組	根 岸 良 久	栄養教諭	須 合 幸 司	英語 非常勤講師	ケビン・マギー	調理員	細 畑 聡 美
2年2組	河 本 岳 哉	ふじのめ学級 特命教頭	吉 吞 正 美	英語 非常勤講師	駒 木 昭 子	調理員	宮 下 希
3年1組	瀧ヶ平 悠 史	ふじのめ学級 学級主任	山 崎 貴 博	ふじのめ学級 非常勤講師	庄 子 果 那	調理員	南 山 律 子
3年2組	樋 渡 剛 志	小1組 低学年	八 島 奈 央	ふじのめ学級 非常勤講師	横 山 絵 理	調理員	黒 田 美 樹
4年1組	海 野 康 之	小2組 中学年	平 山 一 馬	ふじのめ学級 非常勤講師	宮 浦 匡 典	調理員	荻 野 麻依子
4年2組	河 原 秀 樹	小3組 高学年	小 田 有 佳 里	スクール カウンセラー	中 村 泰 江	調理員	山 崎 順 子
5年1組	羽 毛 靖 恵	副担任	村 岡 一 毅				

PTA



【総務部】

- 学級・学年PTAの年間計画の立案と運営。
- スクールソックス、ワイシャツ等の販売。
- 登下校の見守り活動。

【広報部】

- 広報誌「附小だより」を企画編集し、年2回発行。

【厚生部】

- 運動会バザーの実施
- 制服バザーの実施

【文化部】

- 講演会、教養講座等の開催における企画と運営。
- 学芸会バザーの実施。

【父親委員会】

- 環境整備等、父親の持ち味を生かした協力。
- 研究大会等の駐車場整理、運動会バザーへの協力。
- 附属花プロジェクトの実施や雪山作り。

【図書館サポーター委員会】

- 本の貸し出し・返却業務。
- 本の修繕、図書館の整理整頓。
- 読み聞かせ会の実施。

藤棚会

藤棚会は、附属札幌小学校の教育事業充実の助成、並びに教員の研究の後援を目的に、全校的な行事や研究活動の支援などを行っています。

【主な活動】

- プロの演奏家を招いて「藤棚コンサート」を開催。
- 保護者が子育てについて学ぶ教育講演会「子育て文化塾」を開催。

Q&A

Q 札幌市内の小学校とのカリキュラムの違いは？

A 文部科学省が定めたカリキュラムを実施しています。それに加え、小学校英語や本校独自の行事を実施しています。

Q 土曜日に授業はありますか？

A 基本的に土曜日に授業はありません。しかし、行事等で土曜日に登校しても、月曜日に振替休業日がない日が年に数日あります。

Q 年間の学費等はどれくらいかかりますか？

A ご参考までに、平成29年度の1年生の年間費用をお示します。入学時の制服や学用品等に80,000円程度、教材費や給食費等の必要経費に年間65,000円程度となっています。これに加え、交通機関を利用する児童は交通費が毎月かかります。なお、入学金はかかりません。

Q 教育後援会「藤棚会」とは？

A 教育事業充実の助成、全校的な行事や研究活動の支援などを行っています。多くのご家庭にご協力をいただいております。なお、加入は任意となっております。